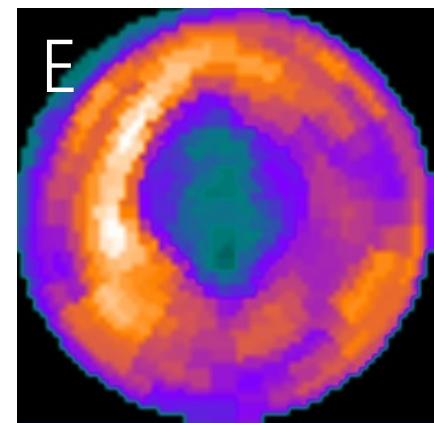
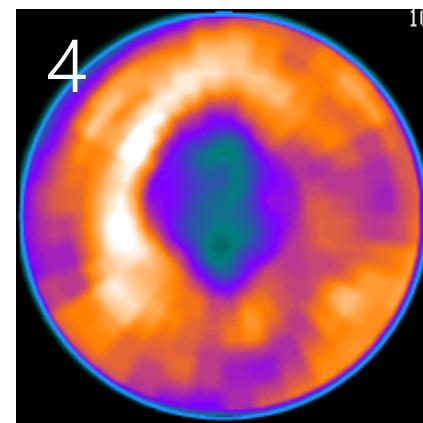
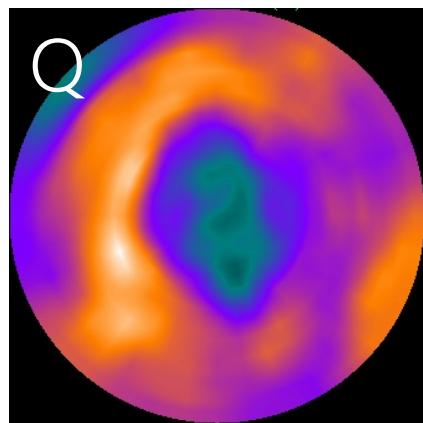
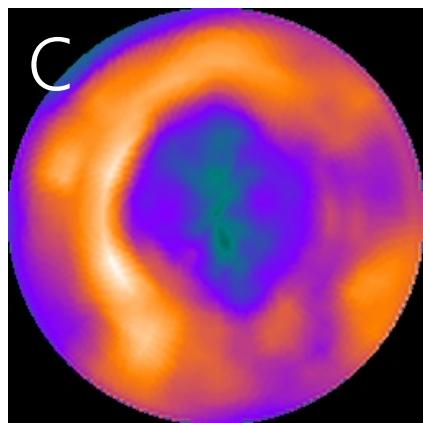
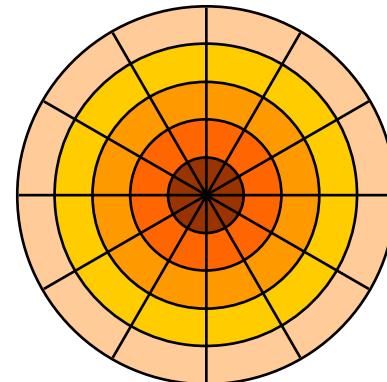




Polar map の面積補正

- 心尖から基部まで等間隔で配置
→ 心尖の面積を過小評価

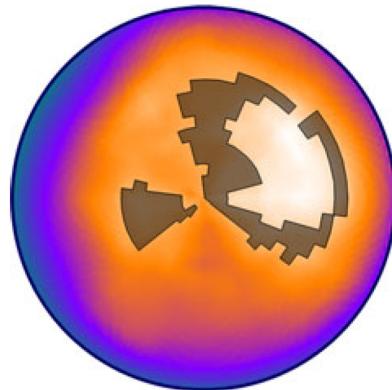
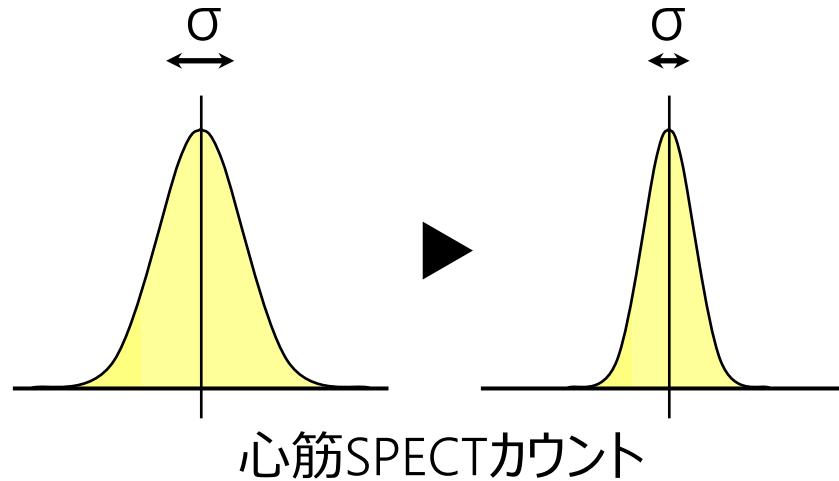
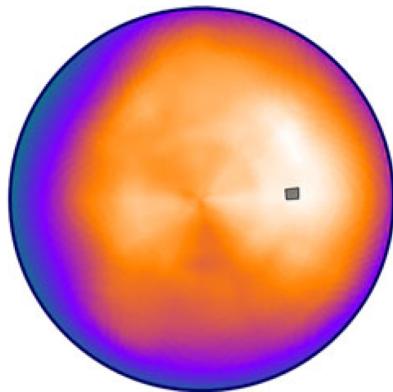


- 心筋全体の血流分布を正しい面積で表現することで
血流の定量評価が精度良く実施可能



前側壁の偏差が小さくなる理由

- 心筋血流が保たれている症例では
前側壁の心筋SPECTカウントが**常に高値**
→ 前側壁の偏差が小さくなる



- カウントの最大値ではなく、例えば 70~90パーセンタイルのカウントで正規化
→ QPSの偏差マップの最適化方法



收集軌道と投影画像：自動近接軌道

